

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（教育文化施設：学校給食受入室）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市立共和小学校						
補助事業の成果の目標	<p>市立共和小学校の給食受入室は、児童が給食を運搬する際に間口の狭い階段を通る必要があるため、つまづき等による食缶の落下が懸念され、また、虫等が入りやすい構造であることから、給食実施における衛生面や安全面での対策が求められていた。</p> <p>このため、校舎内の教室を活用した受入室を整備し、既存施設の移設を行うことにより、児童の衛生面及び安全の確保を図り、安全安心かつ安定的に学校給食を提供できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	給食受入室改修工事						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月から平成29年8月まで						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	7,938,000					7,938,000
	交付金額	7,500,000					7,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>受入室の整備により、安全安心かつ安定的な学校給食の提供に必要な環境を整備することができた。整備工事から1年間経過した現在、計画どおりの給食提供が実施できており、給食実施における児童の衛生面及び安全面での問題発生もない状況となっている。</p> <p>受入室の掲示板には、交付金事業により整備した旨を掲示し、学校関係者はもとより、来校した地域住民へも周知を図っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安全安心かつ安定的な学校給食の提供に資するため、各受入室の計画的な更新、整備を進めていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（社会福祉施設：相武台保育園給湯設備等改修工事）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市南区新磯野2-39-11						
補助事業の成果の目標	<p>市立相武台保育園は、建設後38年を経過し、施設全般に渡り経年劣化が顕著となっている。特に、重油式ボイラーの撤去に伴うガス式給湯器の新設及びそれに伴う空調の改修工事を実施することで、児童の健全な育成環境の向上に資する。</p> <p>（参考指標）</p> <p>① 個別調整のできないボイラー暖房による室温保持困難及びファンコイルへのおもちゃ等の落下</p> <p>② 能力をあげた空調の設置による、改修後の光熱水費及び燃料費の縮減</p>						
補助事業の内容	鉄筋コンクリート造2階建 717.98㎡ 給湯設備、空調設備の改修工事等						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	20,844,000	円				円
	交付金額	14,869,000					14,869,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>・補助事業の成果及び評価：</p> <p>① 保育士から聴取の結果、個別調整可能なエアコンとなったことにより、部屋毎に室温保持が可能となり、園児の身体への負担を危惧する恐れがなくなり、保育士が保育に集中できるようになった。併せて、ファンコイルを撤去したことでおもちゃ等の落下による危険性も無くなった。</p> <p>② 本整備終了後の平成30年3月から平成31年1月直近までの前年度との光熱水費を比較すると、重油を燃料としたボイラー暖房から能力を上げた電気式空調に変更したが光熱水費はほぼ同額となっており、重油代として年間約30万円かかっていた燃料費は削減できた。以上のことから、児童の健全な育成環境が向上していることを確認している。</p> <p>・地域住民への周知に係る計画：工事实施中、及び施工後に交付金事業の趣旨を記した看板を掲示。園広報誌による周知</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも児童の健全な育成環境の向上に資する事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（社会福祉施設：新磯保育園給湯設備等改修工事）事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市南区磯部1176-13						
補助事業の成果の目標	<p>市立新磯保育園は、建設後38年を経過し、施設全般に渡り経年劣化が顕著となっている。特に、重油式ボイラーの撤去に伴うガス式給湯器の新設及びそれに伴う空調の改修工事を実施することで、児童の健全な育成環境の向上に資する。</p> <p>（参考指標）</p> <p>① 個別調整のできないボイラー暖房による室温保持困難及びファンコイルへのおもちゃ等の落下</p> <p>② 能力をあげた空調の設置による、改修後の光熱水費及び燃料費の縮減</p>						
補助事業の内容	鉄筋コンクリート造2階建 710.39㎡ 給湯設備、空調設備の改修工事等						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	22,356,000					22,356,000
	交付金額	17,463,000					17,463,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>・補助事業の成果及び評価：</p> <p>① 保育士から聴取の結果、個別調整可能なエアコンとなったことにより、部屋毎に室温保持が可能となり、園児の身体への負担を危惧する恐れが少なくなり、保育士が保育に集中できるようになった。併せて、ファンコイルを撤去したことでおもちゃ等の落下による危険性も無くなった。</p> <p>② 本整備終了後の平成30年3月から平成31年1月直近までの前年度との光熱水費を比較すると、重油を燃料としたボイラー暖房から能力を上げた電気式空調に変更したが光熱水費はほぼ同額となっており、重油代として年間約30万円かかっていた燃料費は削減できた。以上のことから、児童の健全な育成環境が向上していることを確認している。</p> <p>・地域住民への周知に係る計画：工事実施中、及び施工後に交付金事業の趣旨を記した看板を掲示。園広報誌による周知</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも児童の健全な育成環境の向上に資する事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無							

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間関連特定防衛施設周辺整備関連公共用施設（教育文化施設：防災資機材）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	救援物資集積・配送センターほか31箇所						
補助事業の成果の目標	市内の避難所倉庫、一般防災倉庫に備蓄しているビスケットについて、賞味期限が到来するものを計画的に更新することで、災害発生時に避難所でビスケットを提供できる環境を整備する。						
補助事業の内容	ビスケット（60食入）603箱						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月から平成30年2月まで						
事業費及び交付金額		29年度					計
		円					円
	事業費	13,580,460					13,580,460
	交付金額	2,000,000					2,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	避難所倉庫、一般防災倉庫にビスケットを整備することで既存の備蓄品を更新することができた。 ビスケットについて、交付金事業により更新した旨をホームページに掲載し、市民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後もビスケットについて、賞味期限が到来するものを更新する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：楽器・音楽機材整備事業）						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	清新小、串川小、橋本小、桜台小、上溝小、淵野辺小、上溝中、上鶴間中、谷口中、弥栄中						
補助事業の成果の目標	調律が困難になった楽器等を更新し学校の音楽環境を改善することにより、児童・生徒に歌唱・器楽・鑑賞など多様な音楽を幅広く体験させることで豊かな感性を育成するなど音楽教育のより一層の充実及び向上を図る。						
補助事業の内容	グランドピアノ 5台 アップライトピアノ 5台						
補助事業の始期及び終期	平成29年12月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	6,636,600					6,636,600
	交付金額	6,435,000					6,435,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>対象校への聞き取りの結果、音階が明快になり、学校行事における歌唱活動の充実につながった。また、音楽科授業に対する児童・生徒及び教職員の意識向上を図ることができたという回答を得た。</p> <p>各対象校において、本事業についての記事及び写真を学校のホームページに掲載した。また、交付金事業による備品ということを記載したシールをピアノに貼付した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	更新対象校数を精査し、契約事務量の削減に務める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間関連特定防衛施設周辺整備関連公共用施設（教育文化施設：小中学校AED収納庫）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	市内小中学校						
補助事業の成果の目標	市内の小中学校の屋外にAEDを設置することで、緊急時に、教職員が不在の時間帯であっても、学校体育施設開放利用者や近隣住民など、誰もが使用できる環境を整備する。						
補助事業の内容	AED収納庫107台						
補助事業の始期及び終期	平成30年3月から平成30年3月まで						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	9,822,000					9,822,000
	交付金額	9,600,000					9,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>各小中学校の屋外にAEDが整備されたことを確認し、緊急時に、誰もが使用できる環境を整備することができた。</p> <p>また、平成30年度（平成30年12月末時点）において、AEDの使用実績は、2件あり、うち1件は、学校体育施設開放利用者の使用であり、事業成果を確認することができた。</p> <p>AED収納庫に、「特定防衛施設周辺整備関連公共用施設整備事業により整備しました。」と掲出した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、緊急時に、いつでも使用できるよう、機器の維持管理を図っていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（スポーツ・レクリエーションに関する施設：相模原市立総合水泳場競泳システム改修）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市立総合水泳場						
補助事業の成果の目標	相模原市立総合水泳場（メインプール）において、競泳システムのタッチ板の経年劣化により競技会でタイム計測ができない事態が度々発生していることから、タッチ板等を更新し、公式・公認競技会の安定的な開催を図る。						
補助事業の内容	競泳システム改修（タッチ板一式及びタッチ板用台車4台）						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月から平成30年3月まで						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
	事業費	円 15,768,000					円 15,768,000
	交付金額	15,400,000					15,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 改修後1年間の競泳システムタッチ板の不具合の件数を0件とすることができた。競泳システムの経年劣化が解消され、タイム計測ができない事態が無くなったことにより、1年間公式・公認競技会を安定的に開催でき、利用者の利便性向上が図られた。 防衛省の特定防衛施設周辺整備交付金を受けて競泳システムの改修を行ったことについて、総合水泳場の指定管理者ホームページで地域住民に周知を図った。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も競泳システムの保守点検を実施し、適切な維持管理及び利用者の利便性向上を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（教育文化施設：大沼公民館エレベーター改修）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	大沼公民館（相模原市南区東大沼3-17-15）						
補助事業の成果の目標	大沼公民館は、エレベーター設置後31年が経過し、経年劣化が著しいことから、最新の安全基準を満たすエレベーターへ改修を行い、施設利用者の安全を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	エレベーター改修工事						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月から平成30年3月まで						
事業費及び交付金額		29年度					計
		円					円
	事業費	16,092,000					16,092,000
	交付金額	15,000,000					15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>改修後1年間において、当エレベーターに関する修繕は0件であり、経年劣化が解消されたと評価出来る。</p> <p>また、修繕実施によるエレベーター停止期間が無くなったことや、戸開走行保護装置等の安全機能が新たに付加されたことにより、利用者の利便性向上が図られた。</p> <p>地域住民への周知については、工事中、交付金事業である旨の掲示を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	エレベーターの保守点検を委託し、今後も適切な維持管理及び利用者の利便性向上を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						